

フェーン・異常高温緊急情報(第1号)

令和4年9月2日
新潟県農林水産部

**9月5日～7日にかけて、フェーン現象による異常高温と乾燥が発生する恐れがあります。
早生品種はできる限り速やかに収穫してください。
ていねいな乾燥・調製で胴割粒の発生を防いでください。**

〔気象の見込み〕

- ◎ 台風第11号は、9月2日3時には宮古島の南約390キロにあって、ほとんど停滞しています。気象庁の予想では、2日はゆっくり北上を始め、4日から5日頃にかけて東シナ海を北上し、6日には九州へ接近する恐れがあります。
- ◎ 今後、日本海に向かう可能性があり、5～7日にかけて本県に影響が及び、フェーン現象による異常高温と乾燥が発生する恐れがあります。
- ◎ 1日発表の「2週間気温予報」では、5～7日の最高気温は34℃前後に達すると予想され、今後の台風の進路によっては、それ以上の高温になる可能性があります。

〔当面の管理対策〕

早生品種

- ◎ 籾の黄化状況を確認し、成熟期を迎えた場合は、晴れ間を逃さずできる限り速やかに収穫してください。
- ◎ 成熟期頃にフェーン現象に遭遇し、籾水分が急速に低下した場合は、胴割れの発生を防止するため、日中の加熱乾燥を避け、常温で通風乾燥を行いましょう。点火は夜間等気温が下がってから、毎時乾燥速度が0.5%以下になるよう送風温度を低めに設定して乾燥してください。

中生・晩生品種

- ◎ コシヒカリや新之助などの中生・晩生品種は、地域の用水利用計画を確認し、最終かん水では十分に湛水し、収穫作業に支障がない範囲で可能な限り遅くまで土壤水分を保ってください。